

2020年3月6日

各位

株式会社 SBI証券

SBI証券、オンライン完結の口座開設(eKYC)開始のお知らせ
～AI(OCR・顔認証)及び銀行APIの活用により、郵送物不要で最短翌営業日に取引可能に～

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、2020年3月7日(土)より、口座開設手続きをリニューアルいたします。これまで当社の口座開設では、本人確認書類をデータまたは郵送で提出した後、数日後に届く郵送物を受取る必要がありました。今後、お客さまは本人確認書類をその場でスマートフォンカメラで撮影したのち、①「自分の顔をその場で撮影する方法」、または②「銀行API参照による方法」により、郵送による受取を行う必要なく本人確認を完了し、最短で翌営業日から取引を開始することが可能となります。

① 「自分の顔をその場で撮影する方法」

お客さまは本人確認書類及び自分の顔をその場でスマートフォンカメラで撮影し当社に送信することで、郵送物の受取りの必要なく取引を開始できるようになります。一連の処理においては、当社親会社の SBI ファイナンシャルサービス株式会社との間で2019年12月より資本業務提携契約を締結している株式会社ダブルスタンダード(本社:東京都港区、代表取締役社長:清水康裕、以下「ダブルスタンダード」)が提供するシステム「D-trust」を活用します。AI搭載のOCR(光学式文字読取システム)及び顔認証システムにより、免許証等の表裏面、厚みその他の特徴を読み取るとともに、複数の角度からお客さま自身の顔を一定時間撮影することで、法令に則った方式で本人確認を実施します。

② 「銀行API参照による方法」

住信 SBI ネット銀行株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:円山法昭)^{※1}または株式会社三菱 UFJ 銀行(本社:東京都千代田区、取締役頭取執行役員:三毛兼承)の銀行口座をお持ちのお客さまは、前述の自分の顔の撮影を行う代わりに、いずれかの銀行において本人確認済みであることを API 参照により確認する方法を選択することが可能となります^{※2}。

さらに、本人確認書類等に基づく口座開設審査等の業務においても、ダブルスタンダードが提供するシステムを導入し、より正確かつ効率的な審査や記録を実施してまいります。

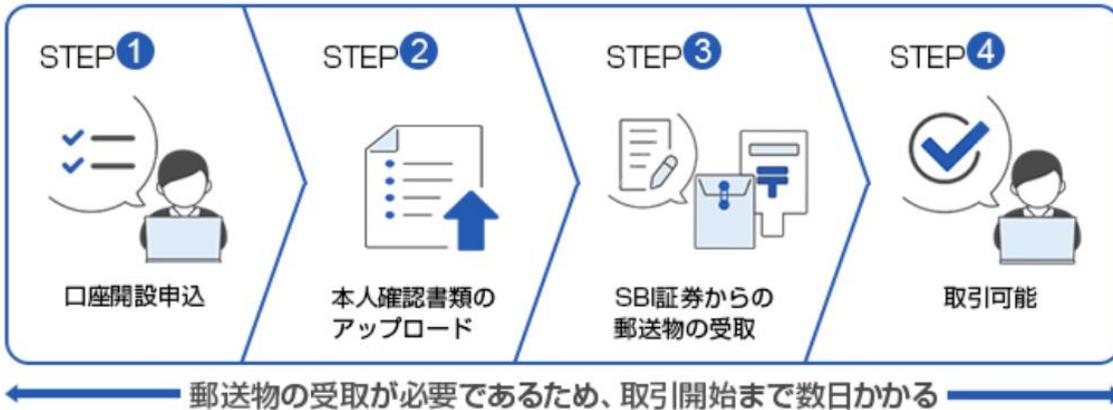
このたびの口座開設手続きのリニューアルにより、安全かつスピーディーな口座開設が可能となり、これまで以上に多くのお客さまに資産運用の第一歩を踏み出していただけるものと期待しております。当社は今後もフィナンテックを積極的に活用し、「貯蓄から資産形成へ」の流れを推進してまいります。

※1 住信 SBI ネット銀行については、2020年4月中旬に開始することを予定しております。

※2 この場合も本人確認書類の撮影は必要となります。

■口座開設手続きリニューアルの概要(自分の顔をその場で撮影する方法)

現在



リニューアル後

撮影して書類提出すれば、郵送物なしで口座開設が完了！



<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI 証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD(くりっく株 365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。